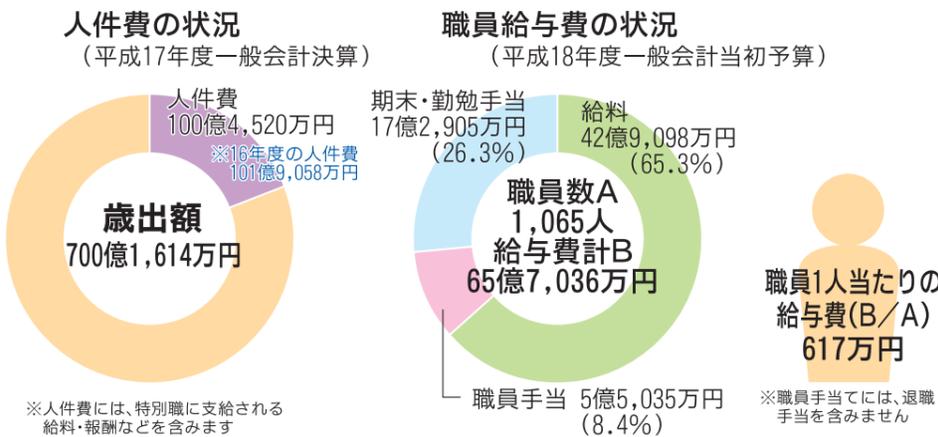


# 市職員の給与のあらまし

市は、魅力あるまちづくりを進めるため、さまざまな分野で仕事をしています。この仕事に携わっている市職員の給与や人数についてお知らせします。給与などに関する問い合わせは、本庁総務課職員係（内線437）まで。

## 人件費と職員給与費の状況



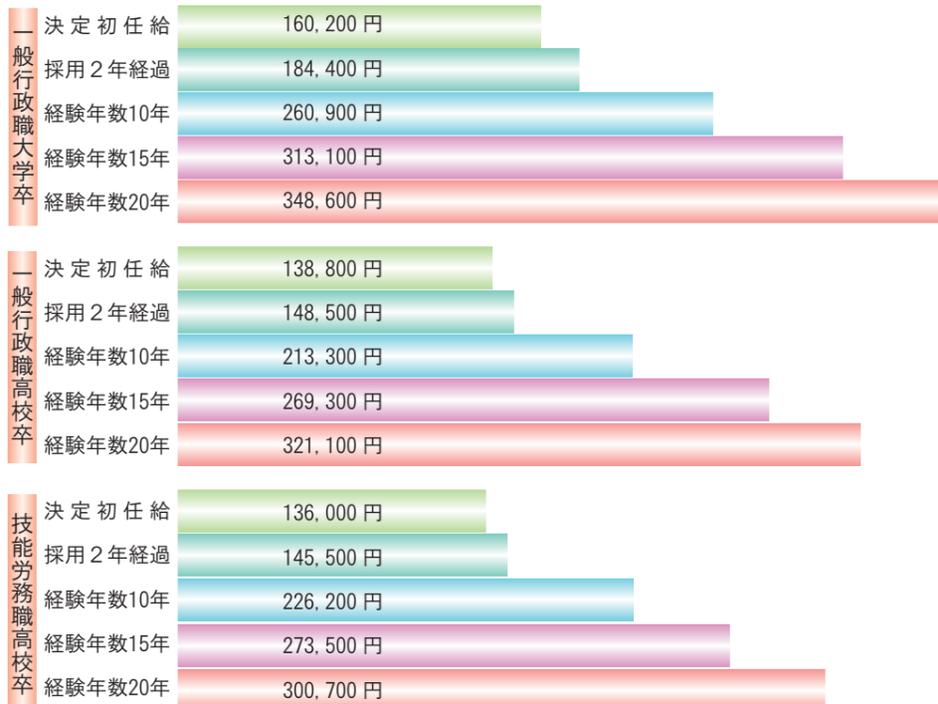
## 職員の給料月額と昇給期間短縮の状況

職員の平均給与月額・平均給料月額と平均年齢の状況(平成18年4月1日現在)



※平均給与月額とは、給料と職員手当（期末、勤勉、寒冷地手当、退職手当を除く）の合計額を職員数で割った額です

職員の初任給の状況と学歴別・経験年数別平均給料(平成18年4月1日現在)



※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の、採用後の年数をいいます

## 職員手当の状況

扶養手当・住居手当・通勤手当(平成18年4月1日現在の月額)

区分	内容
扶養手当	1 配偶者 13,500円 2 配偶者以外の扶養親族 ■ 2人までそれぞれ6,000円 (扶養親族でない配偶者がある場合 1人について6,500円、配偶者がいない場合は 1人目の扶養親族について11,000円) ■ 3人以上は、1人につき5,000円 ■ 満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子 1人につき5,000円加算
住居手当	1 借家、借間に住む職員 ■ 月額23,000円以下の家賃を支払っている職員(家賃) - 12,000円 ■ 月額23,000円を超える家賃を支払っている職員(家賃 - 23,000円) × 1/2 + 11,000円(27,000円を限度とする) 2 持ち家に住む職員 3,000円(世帯主で、新築または購入の日から5年を経過していないものに居住する職員)
通勤手当	1 交通機関(電車、バスなど)利用者 ■ 定期券の1月当たりの額が55,000円以下の職員 定期券の額の全額 イ 定期券の1月当たりの額が55,000円を超える職員 55,000円 × 定期券の月数 2 交通用具(自動車・バイクなど)を利用するか交通機関と交通用具を併用し通勤している職員: 通勤距離に応じて支給

期末・勤勉手当(平成18年4月1日現在の支給割合)

区分	期末手当	勤勉手当
支給期 6月期	1.40月分	0.70月分
12月期	1.60月分	0.70月分
計	3.00月分	1.40月分

※職制上の段階・職務の級などによる加算措置もあります

## 特殊勤務手当の種類

手当の種類	区分	支給額
税務職員手当	月額	2,000円
市税差押従事職員手当	1件	差押300円 物件引上300円
社会福祉業務手当	月額	3,000円
行旅死病人措置手当	1件	2,000円以内
保育士手当	月額	2,200円
感染症防疫作業従事職員手当	日額	300円 医師1,000円
用地交渉手当	日額	4時間未満110円 4時間以上220円
特殊自動車運転作業手当	日額	4時間未満100円 4時間以上150円
水道業務手当	月額	2,500円
国民宿舎勤務手当	月額	12,000円

※病院、診療所以外の場所に勤務する職員の特殊勤務手当を挙げています

## 退職手当(平成18年度の支給率)

区分	奥州市	
	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.00月分	27.30月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
定年前 早期退職者 特例加算措置	2~20%加算	
1人当たり 平均支給額	2,452万円	

※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した勤続年数21年以上の職員に支給された平均額です

## 特別職の報酬などの状況

特別職の報酬などの状況(平成18年4月1日現在)

区分	給料・報酬(月額)	期末手当(支給割合)
市長	829,000円	6月期 1.6月分 12月期 1.7月分 計 3.3月分
助役	676,000円	
収入役	600,000円	
自治区長	522,000円	
議長	399,000円	
副議長	345,000円	
議員	321,000円	

## 職員数の状況

部門別職員数の状況(平成18年4月1日現在)

部門	職員数		部門	職員数	
	平成17年	平成18年		平成17年	平成18年
議会	7	7	商工	36	36
総務企画	233	233	土木	94	94
税務	73	73	教育	269	269
民生	167	167	病院	282	282
衛生	56	56	水道	48	48
労働	4	4	下水道	27	27
農林水産	78	78	その他	57	57
合計	1431				

※職員数には、教育長を含みます。職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時、非常勤職員を除いています

一般行政職の級別職員数の状況(平成18年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事		係長	課長補佐	課長補佐	課長	部長		
	技師		主任	局長補佐	局長補佐	事務局長	事務局長		
			主事	副主幹	副主幹	主幹	参事		
			技師	係長			課長		
職員数	8人	42人	94人	194人	90人	159人	128人	17人	732人
構成比	1.1%	5.7%	12.9%	26.5%	12.3%	21.7%	17.5%	2.3%	100.0%

※市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です